

羽根クッションの注意点

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書をお読み頂き、大切に保管してください。

●クッションの羽根について

クッションに使われる羽毛は、グース(ガチョウ)やダック(アヒル)といった健康な水鳥により採取した厳選された「スモールフェザー」という羽根で構成されています。水鳥たちの羽毛には、厳しい自然環境を生き抜く機能が備わっています。クッション材として最適な「スモールフェザー」は、一般的に羽根と呼ばれるもので湾曲した羽軸を持ち、弾力性があります。

●羽毛の臭いについて

ご購入直後や湿気が多い梅雨時には、羽毛の臭いがすることがあります。臭いが気になる場合は、クッションの中の臭気(空気)を押し出し、新しい空気と入換えて、3～4時間、風通しの良いところに干してください。

<注意>気温の高い時期や湿気が多くなると、羽毛の臭いを発生しやすくなります。

●クッションのお手入れと注意点

- ①クッションの中の羽毛は、隅に片寄る性質があります。椅子の型崩れ防止や座り心地の良さを持続するためにも、ご使用后クッションを軽くたたき、中の羽毛を広げて形を整えてください。
- ②羽毛は通気性がなく湿気が多い状態ですと、蒸れて臭いが発生したり、羽毛の品質を損なうことがありますのでご注意ください。
- ③側生地の縫い目が一部ほつれたり、タバコの焼け焦げやカギ裂きなどで小さな穴が開いた場合には、裏側に接着剤の付いた市販の補修布をご使用ください。
(補修をしないと、その穴から羽毛が頻繁に飛び出します。)
- ④陰干し等した後は、表面を軽く手で払いホコリをお取り除くようにし、強く“たたく”行為は、お避けください。側生地や羽毛を痛め羽毛飛出しの原因になる恐れがあります。

●クッションの側生地のお手入れについて

部分的に側生地が汚れた場合は、中性洗剤でつまみ洗いをしてください。その後は、風通しの良い場所で陰干しし、中の羽毛をほぐしてください。湿気が残っている場合には、臭いの原因になりますのでご注意願います。ただし、部分洗いにより輪ジミが残ることがありますのでご了承ください。

●羽毛の飛び出しについて

クッションには詰め物の羽毛が外に出ないように高密度に織られた側生地を使用し、ダウンプルーフ加工を施していますが、縫い目などからまれに羽軸の硬い部分が生地からでてくる事がございます。